

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」(昭和40年法律第109号)により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。令和2年9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り(詳細は2020年11月号参照)。

でん粉の需給見通し

【令和元でん粉年度(見込み)】

需要量：257万6000トン(前年度比3.0%減)

供給量：260万5000トン(同2.5%減)

【令和2でん粉年度(見通し)】

需要量：264万トン(同2.5%増)

供給量：267万2000トン(同2.6%増)

表1 でん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		平成30でん粉年度 (実績)	令和元でん粉年度 (見込み)		令和2でん粉年度 (見通し)				
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,772	823	910	1,733	814	938	1,752	
	化工でん粉	328	154	142	296	160	155	315	
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	557	259	288	547	278	295	573	
	合計	2,656			2,576			2,640	
供給	前年度繰り越し	12			14			29	
	国産いもでん粉(生産量)	197	206	—	206	208	—	208	
		かんしょでん粉	27	28	—	28	31	—	31
		ばれいしょでん粉	170	178	—	178	178	—	178
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,295	1,067	1,149	2,216	1,085	1,176	2,262
		輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	141	68	71	139	71	71	142
	輸入でん粉(その他用)	9	6	7	13	7	8	15	
	小麦でん粉	17	8	8	16	8	8	16	
	合計	2,671			2,605			2,672	
	次年度繰り越し	14			29			33	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			令和2年10月～令和3年3月 (見込み)			令和3年4月～9月 (見通し)			令和2でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	6	8	14	17	27	44	22	35	57
		化工でん粉	1	11	12	1	16	16	2	26	28
		その他	5	19	24	5	23	28	10	42	52
		小計	12	38	50	22	66	88	34	103	137
	その他の用途		0	30	30	0	38	38	0	68	68
	計		12	67	80	22	103	125	34	171	205
供給	前期からの繰り越し		6	23	29	24	133	158	6	23	29
	生産量		31	178	208	0	0	0	31	178	208
	計		37	201	238	24	133	158	37	201	238
次期への繰り越し			24	133	158	2	30	33	2	30	33

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用飼料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

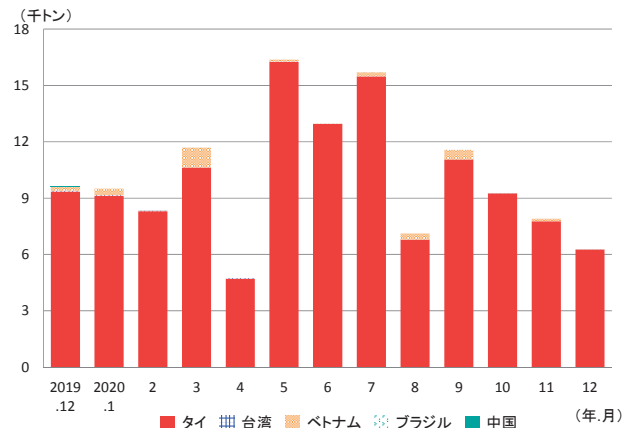
12月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2020年12月のタピオカでん粉の輸入量は、6277トン（前年同月比34.9%減、前月比20.6%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した（図1）。

輸入先国はタイ、台湾およびベトナムの3カ国で、輸入量は次の通りであった。

タイ	6256トン
（前年同月比33.1%減、前月比19.4%減）	
台湾	13トン
（同67.9%減、前月輸入実績なし）	
ベトナム	8トン
（同96.7%減、前月比94.4%減）	

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



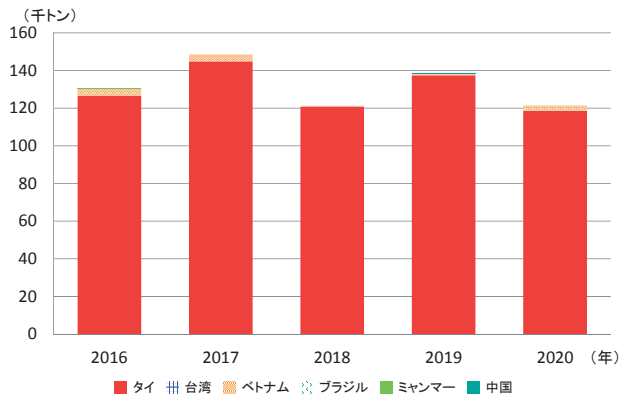
資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

2020年1～12月のタピオカでん粉の輸入量は、前年比12.3%減の12万1460トンと、前年をかなり大きく下回った（図2）。国別の輸入量は次の通りであった。

タイ	11万8572トン	（前年比13.7%減）
ベトナム	2739トン	（同2.9倍）
台湾	144トン	（同2.1倍）
ブラジル	5トン	（同48.9%減）

図2 タピオカでん粉の国別輸入量の推移（年別）



資料：財務省「貿易統計」

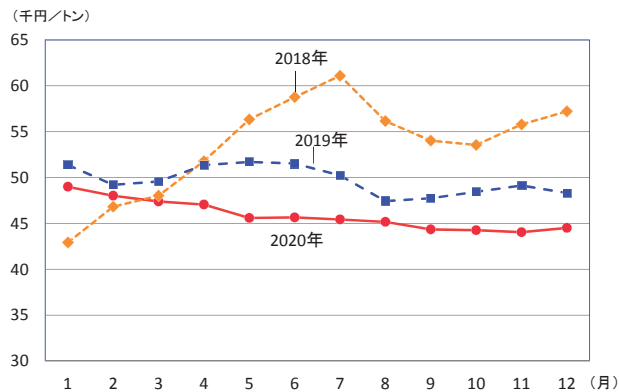
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

2020年12月の1トン当たりの輸入価格は、4万4506円（前年同月比7.9%安、前月比1.0%高）と、前年同月からかなりの程度下落した（図3）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	4万3892円
	（前年同月比7.8%安、前月比0.2%安）
台湾	23万6541円
	（同16.5%高、前月輸入実績なし）
ベトナム	20万7761円
	（同4.4倍、前月比4.2倍）

図3 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

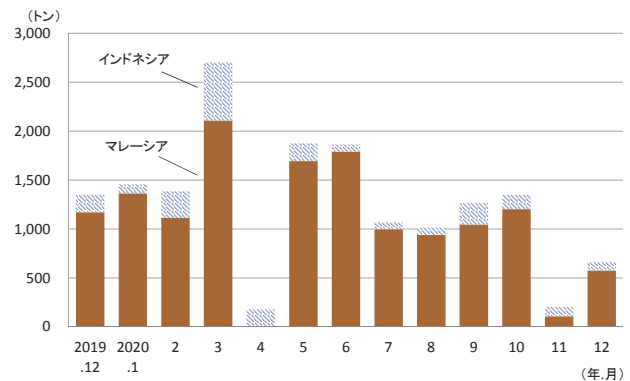
12月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2020年12月のサゴでん粉の輸入量は、666トン（前年同月比50.7%減、前月比3.3倍）と、前年同月から大幅に減少した（図4）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアで、輸入量は次の通りであった。

マレーシア	576トン
	（前年同月比50.8%減、前月比5.3倍）
インドネシア	90トン
	（同50.0%減、同6.5%減）

図4 サゴでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

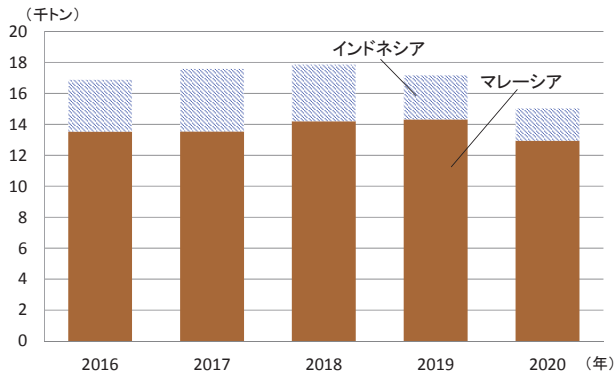
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2020年1～12月のサゴでん粉の輸入量は、前年比12.5%減の1万5017トンとなり、前年をかなり大きく下回った（図5）。

国別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1万2941トン	（前年比9.6%減）
インドネシア	2076トン	（同26.9%減）

図5 サゴでん粉の国別輸入量の推移（年別）



資料：財務省「貿易統計」

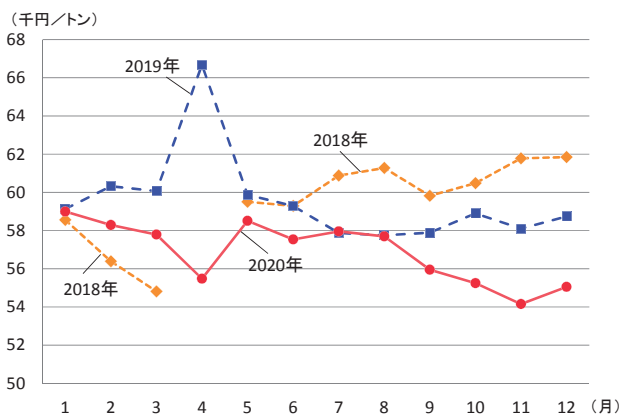
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2020年12月の1トン当たりの輸入価格は、5万5054円（前年同月比6.3%安、前月比1.7%高）と、前年同月からかなりの程度下落した（図6）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	5万4300円
（前年同月比8.2%安、前月比0.3%安）	
インドネシア	5万9878円
（同7.0%高、同11.3%高）	

図6 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

注2：2018年4月のサゴでん粉は輸入実績なし。

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

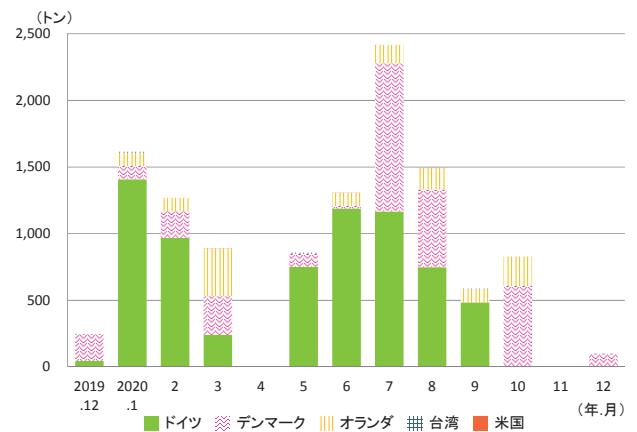
12月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2020年12月のばれいしょでん粉の輸入量は、100トン（前年同月比59.4%減、前月比30.3倍）と、前年同月から大幅に減少した（図7）。

輸入先国はデンマークのみで、国別の輸入量は次の通りであった。

デンマーク	100トン
（前年同月比50.0%減、前月輸入実績なし）	

図7 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



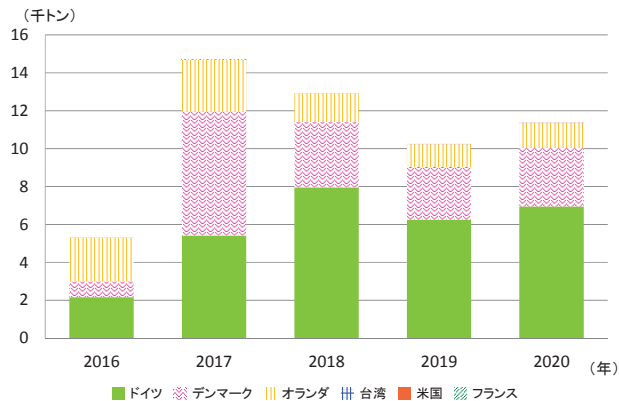
資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2020年1～12月のばれいしょでん粉の輸入量は、前年比10.9%増の1万1368トンと前年からかなりの程度増加した（図8）。国別の輸入量は次の通りであった。

ドイツ	6953トン（前年比11.6%増）
デンマーク	3111トン（同11.1%増）
オランダ	1282トン（同6.8%増）
台湾	19トン（同37.5%増）
米国	3トン（同63.6%増）

図8 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移(年別)



資料：財務省「貿易統計」

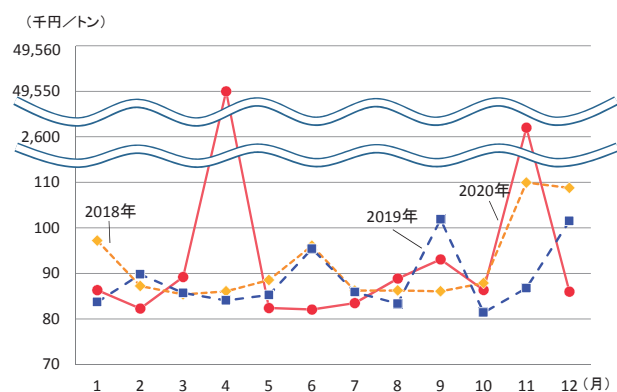
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2020年12月の1トン当たりの輸入価格は、8万5990円（前年同月比15.3%安、前月比96.7%安）と、前年同月からかなり大きく、前月から大幅に下落した（図9）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

デンマーク 8万5990円
（前年同月比1.7%高、前月輸入実績なし）

図9 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

12月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2020年12月のでん粉誘導体の輸入量は、2万3277トン（前年同月比26.0%減、前月比23.4%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した（図10）。

でん粉誘導体の輸入先国は16カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いでベトナム、フランスとなっている（表3）。

表3 でん粉誘導体の主要輸入先国および輸入量(12月)

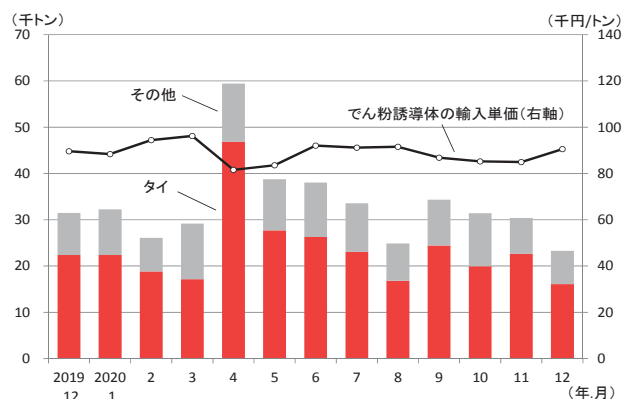
輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	23,277	100.0%
うち タイ	16,099	69.2%
ベトナム	1,644	7.1%
フランス	1,103	4.7%
デンマーク	876	3.8%
米国	860	3.7%
ドイツ	677	2.9%

資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

2020年12月の1トン当たりの輸入価格は、9万551円（前年同月比1.0%高、前月比6.6%高）と、前年同月からわずかに上昇した。

図10 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



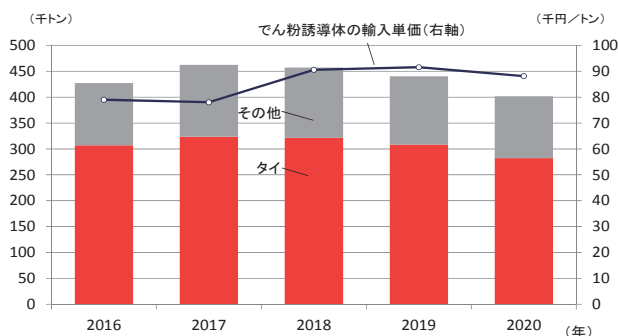
資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

2020年1～12月のでん粉誘導体の輸入量は、前年比8.8%減の40万1519トンとなった（図11）。

また、同年の1トン当たりの輸入価格は、前年比3.8%安の8万8127円となった。

図11 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移（年別）



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

12月の輸入量は前年同月からやや減少

財務省「貿易統計」によると、2020年12月のデキストリンの輸入量は、1626トン（前年同月比5.8%減、前月比43.3%増）と、前年同月からやや減少した（図12）。

デキストリンの輸入先国は11カ国で、デキストリンの輸入量は、上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、ベトナムで輸入量の約6割を占めている（表4）。

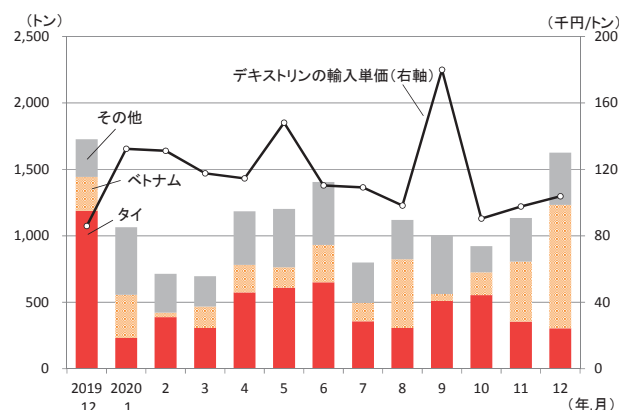
表4 デキストリンの主要輸入先国および輸入量(12月)

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	1,626	100.0%
うち ベトナム	929	57.1%
タイ	304	18.7%
米国	112	6.9%
マレーシア	76	4.7%
ドイツ	60	3.7%
オランダ	33	2.1%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2020年12月の1トン当たりの輸入価格は、10万3785円（前年同月比20.8%高、前月比6.3%高）と、前年同月から大幅に上昇した。

図12 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移

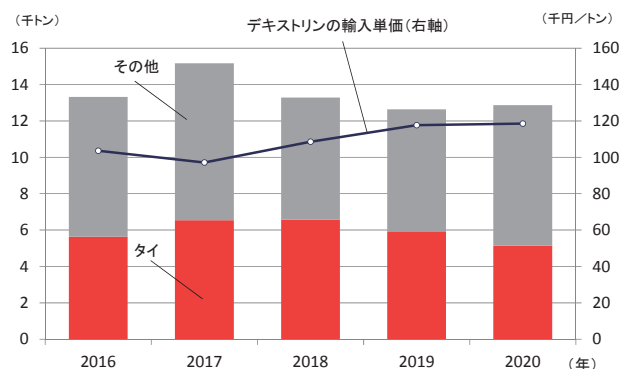


資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2020年1～12月のデキストリンの輸入量は、前年比1.8%増の1万2868トンと前年からわずかに増加した（図13）。

また、同年の1トン当たりの輸入価格は、前年比0.7%高の11万8539円となった。

図13 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移（年別）



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】 12月の輸入量は前年同月からわずかに増加

財務省「貿易統計」によると、2020年12月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、19万3186トン（前年同月比2.0%増、前月比23.3%減）となり、前年同月からわずかに増加した（図14）。

輸入先国は、米国およびブラジルで、国別の輸入量は次の通りであった。

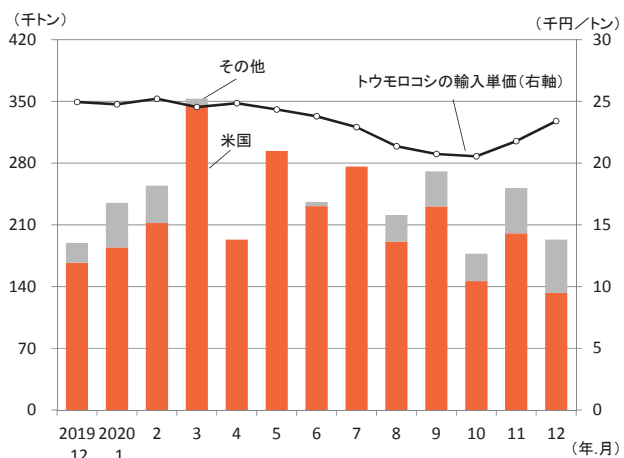
米国	13万2658トン
	（前年同月比20.6%減、前月比33.8%減）
ブラジル	6万528トン
	（同2.7倍、同17.6%増）

2020年12月の1トン当たりの輸入価格は、2万3411円（前年同月比6.1%安、前月比7.5%高）と、前年同月からかなりの程度下落した。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国	2万3847円
	（前年同月比5.0%安、前月比8.2%高）
ブラジル	2万2454円
	（同5.5%安、同7.9%高）

図14 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移

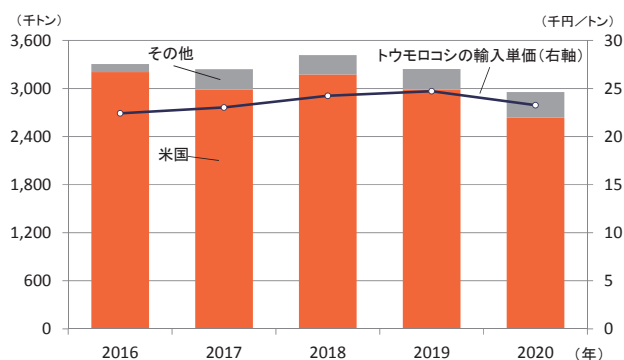


資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091

2020年1～12月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、前年比8.9%減の295万5339トンとなり、過去5年間（2016～2020年）で最も少ない輸入量となった（図15）。

また、同年の1トン当たりの輸入価格は、前年比5.9%安の2万3271円となった。

図15 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移（年別）



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091